

1. 建物概要

建物名称 富士伊豆農業協同組合本店(FM棟)事務所

BEE 1.4 BEEランク B+ ★★★

2. 重点項目への取組み度

重点項目	得点*/満点	取組み度	評価
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.5	/5	ふつう 
"災害に強いしづおか"の形成 (Disaster)	2.9	/5	がんばろう 
"しづおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	3.7	/5	ふつう 
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.8	/5	がんばろう 
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)	評価 凡例	よい 4 点以上	ふつう 3 点以上
			がんばろう 3 点未満

3. 重点項目についての環境配慮概要

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

内訳対応項目	得点	3.5
■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ④過剰な設備設置をひかえ、躯体、仕上、配管の更新必要間隔が長い材料を採用した。	Q-1 2 2.1 2.1.2 ① Q-1 3 3.1 3.1.3 ② 3.2 3.2.1 ③ Q-2 2 2.2 2.2.1 ④ 2.2.2 ④ 2.2.3 ④ 2.2.4 ④ 2.2.5 ④ 2.2.6 ④	外皮性能 星光利用設備 星光制御 躯体材料の耐用年数 外壁仕上げ材の補修必要間隔 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの更新必要間隔 空調・給排水配管の更新必要間隔 主要設備機器の更新必要間隔
■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ⑤外部仕上等は、周辺の街並みや風景にバランスよく調和させている。 ⑥緑地の線が連続するような外構植栽計画を行った。	Q-3 1 5 3 3.2 6	生物環境の保全と創出 敷地内温熱環境の向上
■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的の運用) ⑨LED照明の採用。高効率空調機の導入。	LR-1 1 7 2 8 3 9 4 10 4.1 10 4.2 10	建物外皮の熱負荷抑制 自然エネルギー利用 設備システムの高効率化 モニタリング 運用管理体制
■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑪衛生機器は節水型を採用している。 ⑫躯体材料以外におけるリサイクル材の採用に配慮している。 ⑬有害物質を含まない材料の使用に努めるなどして環境への悪影響の低減を図っている。	LR-2 1 11 1.2 1.2.1 1.2.2 2 12 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 3 13 3.1 3.2 3.2.1 3.2.2 3.2.3	節水 雨水利用システム導入の有無 雑排水等利用システム導入の有無 材料使用量の削減 既存建築躯体等の継続使用 躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 有害物質を含まない材料の使用 消火剤 断熱材 冷媒
■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) ⑯主風向に対する見付面積比を5%以下とした。 ⑯近くの気象台を用いて風向風速卓越風などの風環境を把握し、計画に配慮した。	LR-3 1 14 2 2.2 15	地球温暖化への配慮 温熱環境悪化の改善
■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) ⑯制振装置の採用。	Q-2 2 2.1 2.1.1 16 2.1.2 16 2.4 2.4.1 17 2.4.2 17 2.4.3 17 2.4.4 17 2.4.5 17	耐震性 免震・制振性能 空調・換気設備 給排水・衛生設備 電気設備 機械・配管支持方法 通信・情報設備
■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性)	得点	2.9
■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性)	得点	3.7
■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性)	得点	2.8